

週間漁海況情報—第51号

平成23年12月19日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/> で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究所

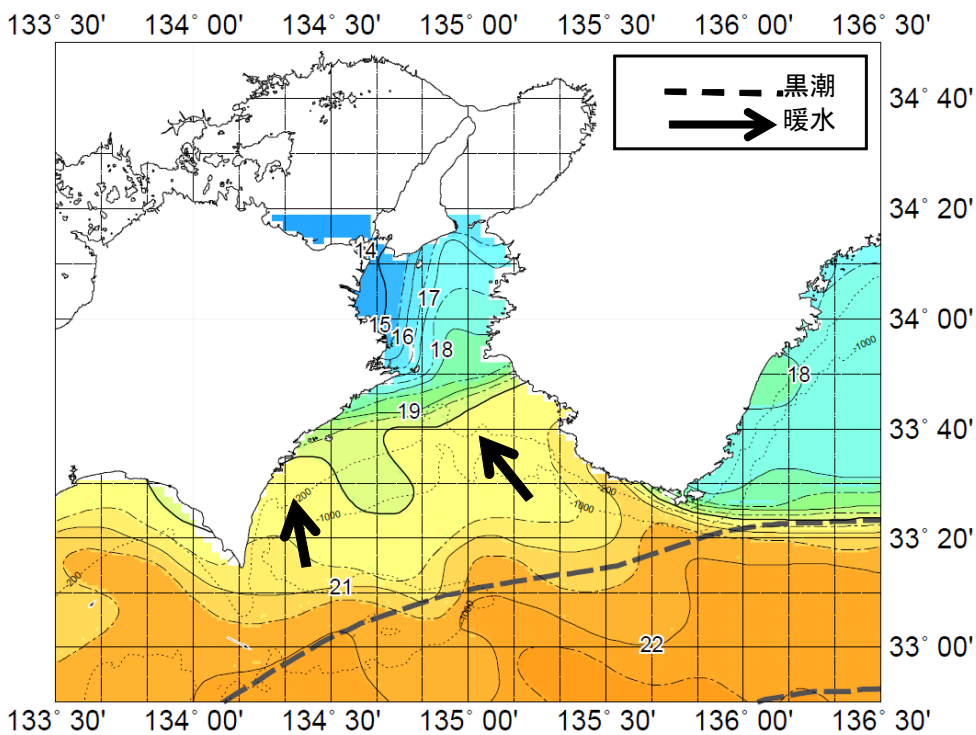
1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H23.12.19）を示した。

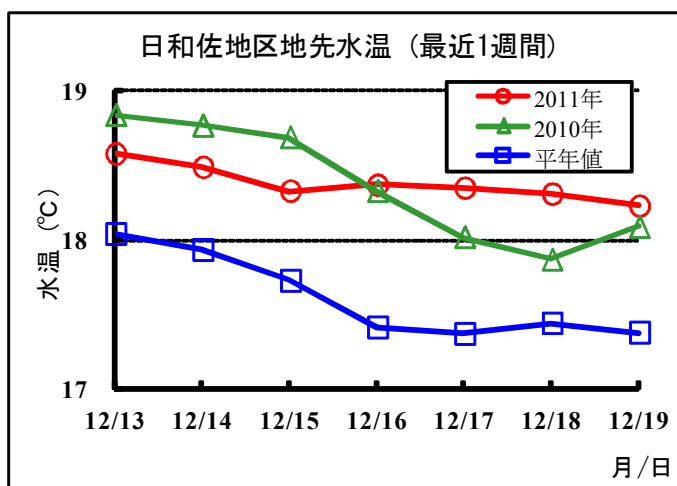
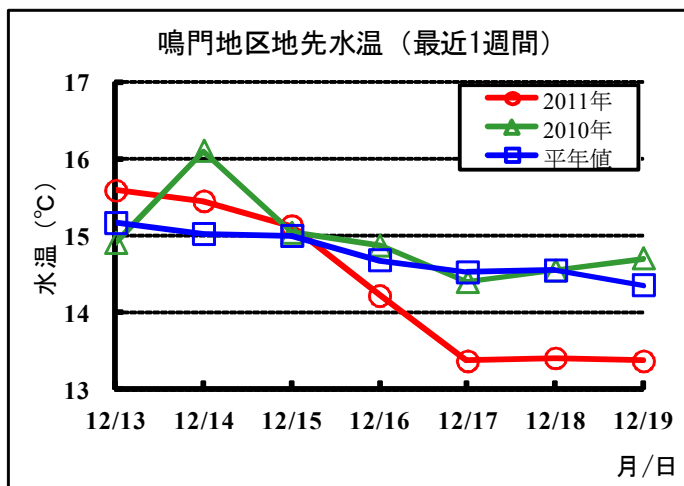
黒潮は、室戸岬沖及び潮岬沖で接岸している。室戸岬以西では、都井岬で著しく離岸、足摺岬沖でやや離岸している。

黒潮本流の表面水温は、22～23℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で14℃台、紀伊水道で15～20℃台、海部沿岸で18～20℃台である。

紀伊水道外域では、和歌山県沿岸からの暖水流入は弱まりつつある。室戸岬東方海域から暖水流入があり、その先端が海部沿岸下灘に達している。海部沿岸上灘は、19℃以下の内海系水に覆われている。



地先水温 最近1週間の地先水温は、鳴門地区で「やや低め」～「平年並み」の13.4～15.6℃、日和佐地区で「やや高め」の18.2～18.4℃、牟岐地区は「平年並み」～「やや高め」の18.1～19.0℃で推移した。



* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

2. 漁況の経過

延縄：海部沿岸で大主体にサバフグが0.8トン（1日1隻当たり20kg）、中主体にアマダイが0.3トン（同12kg）、大主体にサワラが0.2トン（同15kg）、水揚げされた。

小型定置網：海部沿岸で小主体にカタクチイワシが0.4トン（同34kg）、中主体にアオリイカが0.9トン（同9kg）、カマス類が0.5トン（同12kg）、マサバが0.3トン（同8kg）、中・小主体にタチウオが0.4トン（同14kg）、ヒラソウダが0.8トン（同19kg）、マメ主体にマアジが0.2トン（同4kg）、マルソウダが0.6トン（同9kg）水揚げされた。

大型定置網：中主体にマルソウダが0.7トン（同122kg）、小主体にタチウオが0.9トン（同144kg）、小小主体にマアジが0.9トン（同152kg）、小小主体にマサバが1.2トン（同194kg）、中・小主体にマルアジが2.3トン（同391kg）水揚げされた。

釣り：海部沿岸で大・中主体にアオリイカが0.3トン（同5kg）、大・小主体にマダイが0.3トン（同6kg）、メジロが7.2トン（同44kg）、水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道でシラスが10.4トン（同117kg）水揚げされた。

漁業種別集計表（抜粋） 12月12日～12月18日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他		
延縄	海部沿岸	サバフグ	41	838	20	大主体		
		アマダイ	26	324	12	中主体		
		サワラ	15	218	15	大主体		
小型定置網	海部沿岸	カタクチイワシ	12	405	34	小主体		
		アオリイカ	94	880	9	中主体		
		カマス類	44	532	12			
		マサバ	33	254	8			
		タチウオ	28	400	14	中・小主体		
		ヒラソウダ	41	761	19			
		マアジ	56	232	4	マメ主体		
		マルソウダ	67	591	9			
		大型定置網	海部沿岸	マルソウダ	6	732	122	中主体
				タチウオ	6	865	144	小主体
マアジ	6			910	152	小小主体		
マサバ	6			1,164	194	小小主体		
マルアジ	6			2,344	391	中・小主体		
釣り	海部沿岸			アオリイカ	60	328	5	大・中主体
マダイ		41	257	6	大・小主体			
メジロ		166	7,247	44				
パッチ網	紀伊水道	シラス	89	10,375	117			

週間予報：黒潮は、室戸岬沖で「接岸」、潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。海部沿岸では、下灘を中心に暖水の波及が見られる見込み。

地先水温は、鳴門地先は「平年並み」の13℃台、日和佐地先は「平年並み」から「やや高め」の18～19℃台で推移する見込み。